

# 50歳を超えた自閉症の人たちの生活能力の加齢変化

○近藤 裕彦

(社会福祉法人檜の里 あさけ学園)

KEY WORDS: 50歳を超えた自閉症、加齢変化、S-M 社会生活能力検査

## (目的)

自閉症総合援助センターを標榜するA園では、1985年から5年間隔で利用者の社会生活能力の追跡調査を実施している。直近の2015年調査時に50歳を超えた自閉症の人たちは13名を数え、高齢化に向けた取り組みが急務となってきた。今回の目的は、身体・生理的老化の調査(2015)に続き、40歳から50歳にわたる壮年期自閉症の人たちの社会生活能力の加齢変化について精査していく。

## (方法)

### a.対象者

A園の施設入所支援、生活介護、共同生活援助事業をしている/いた自閉症の人たちのうち、上記の50歳を超えた13名(表1)。なお、合併する知的障害の水準は、軽度2名、中度7名、重度4名である。

表1. 対象者の年齢分布

性\年齢	50~54	55~59	60~64	65歳~	計
男	8	1	1	0	10
女	2	0	0	1	3
小計	10	1	1	1	13

### b.使用した測定尺度

先の追跡調査において、社会生活能力を評価するために新版S-M社会生活能力検査(1980)を継続的に用いてきた。なお、実施の詳細は近藤(2016)を参照のこと。

### c.結果の整理

新版S-M社会生活能力検査を構成する6つの下位領域(身辺自立、移動、作業、意志交換、集団参加、自己統制)の加齢変化について、40歳台の全検査SA及び各領域SAと50歳直後のそれを比較する。そして、SA6ヵ月分を超える低下/上昇が生じた場合を[低下]/[上昇]とし、SA6ヵ月分以下の変化にとどまる場合を[維持または停滞]とみなした。各領域において[低下][維持または停滞][上昇]に含まれる者の人数(%)を図1に示す。

## (結果)

### ① 全検査SAの加齢変化について

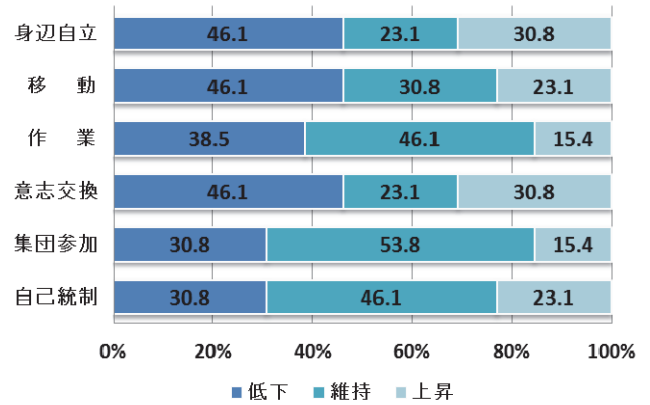
全般的な社会生活能力の加齢変化について、40歳台から50歳にわたってSA6ヵ月分を超える[低下]の生じた者は13名中4名で、[維持または停滞]が5名、4名には引き続き[上昇]傾向が認められる。

このうち、全体的な指標(全検査SA)で明らかな低下がみられたのは全体の約3割にあたり、性比は女1名、男3名で、それぞれ65、60、57、53歳のように比較的高い年齢の者が多い。併せて、この4名中3名がすべての下位領域、1名は[身辺自立][作業]を除く4つの下位領域に明らかな低下が認められることから、すでに50歳前半から生活機能全般に加齢変化が顕在化した事例と考えられる。

### ② 各下位領域SAにみられる加齢変化について

図1のとおり、明らかな低下のあった者が最も多い下位領域は、[身辺自立][移動][意志交換]の6名(46.1%)で、こ

図1. 各領域SAの加齢変化の様子



の3つの下位領域は[維持または停滞][上昇]の分布もそれぞれ同様の傾向を示している。一方で、明らかな[低下]の人数の少ない下位領域は[集団参加][自己統制]の4名(30.8%)で、どちらも[維持または停滞]の方が[上昇]に比べてかなり多くなった。さらに、[作業]は明らかな[低下]が5名(38.5%)、[維持または停滞]が6名(46.1%)、[上昇]は2名(15.4%)のように、[身辺自立][移動][意志交換]と[集団参加][自己統制]の中間に位置している。

データ数が少なく、統計的に有意な傾向は認められないものの、40歳台から50歳直後にかけて約3割から半数の自閉症の人たちが社会生活能力のいくつかの下位領域に明らかな低下を生じている。特に、明らかに低下した者の多い[身辺自立][移動][意志交換]は、身体・運動や感覚面の老化と関連した領域と推測される。

## (考察)

総合的に見ると、40歳台から50歳にわたる年齢段階においては、全検査SA及び6つすべての下位領域とも明らかな[低下]vs.[上昇]の傾向が混在し、加齢変化について個人差の大きいことがわかる。A園ではここ数年来、それまでの労働(作業)中心の日中活動プログラムの中に、身体的健康の維持・増進や老化の予防のためのさまざまな活動プログラム、身体的ケアシステムの整備を図ってきた。今後も、個々の利用者に応じた支援を提供していくため、継続的な追跡調査や有効な取り組みの開発を進めていきたい。

## (謝辞)

この調査研究について、本学会での報告を快く承諾されたA園の保護者の皆様に感謝申し上げます。

## (文献)

- ・近藤裕彦(2016): 自閉症のある人たちの社会生活能力の加齢変化(4). 第54回日本特殊教育学会大会論文集.
- ・三木安正(1980): 新版S-M社会生活能力検査. 日本文化科学社.

(KONDOU Yasuhiko)